5 of 49 DOCUMENTS

COPYRIGHT: 1988, JPO & Japio

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

63124176

May 27, 1988

PICTURE INPUT DEVICE

INVENTOR: MORITA KOICHIRO

APPL-NO: 61271328

FILED-DATE: November 13, 1986

ASSIGNEE-AT-ISSUE: NEC CORP

PUB-TYPE: May 27, 1988 - Un-examined patent application (A)

PUB-COUNTRY: Japan (JP)

IPC-MAIN-CL: G 06F015#64

IPC ADDL CL: G 02B027#2

CORE TERMS: fingerprint, rotation, mounting, finger, reflecting, matching

ENGLISH-ABST:

PURPOSE: To perform collation of fingerprints just with a position matching process carried out between a pattern of collected fingerprints and a pattern of registered fingerprints having the same mounting conditions, by providing a guide at least at the both end parts and an edge part of a subject to be checked on a reflecting surface of a prism.

CONSTITUTION: A tunnel-shaped guide 3 having a closed tip part is provided on a mounting face of a reflecting surface 12. Thus it is possible to prevent the rotation caused in the long finger direction on the mounting face or the rotation of a finger 2 caused with the long finger direction defined as an axis. Therefore an inputted fingerprint patterns has no rotation nor strain. As a result, the complicated position matching processes to be carried out prior to the subsequent collating jobs can be decreased.

⑩ 日本国特許庁(JP)

①特許出願公開

四公開特許公報(A)

昭63 - 124176

@Int_Cl_4

證別記号

庁内整理番号

❸公開 昭和63年(1988)5月27日

G 06 F 15/64 G 02 B 27/02 G-8419-5B Z-7529-2H

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

9発明の名称 画像入力装置

到特 願 昭61-271328

20出 願 昭61(1986)11月13日

⑩発 明 者 森田 孝一郎

東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

⑪出願人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目33番1号

②代理 人 弁理士 内原 晋

明細書

発明の名称

西像入力装置

特許請求の範囲

光の入射面およびこの入射面を経た光の反射を起こす反射面、およびこの反射光を導出してが出して射面を独立に有するでは、対象物を設置して、前記導出面からの光を用いて、前記アリズムの反射する画像入力装置において、前記アリズムの反射面上に被検査対象物の少なくとも両側部と場合がイドを設けたことを特徴とする画像入力装置。

発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は画像入力装置に関し、特に指紋等の被 照合パタンを光学的に検出して電気信号とする画・ 像入力装置に関する。

〔従来の技術〕

指紋を用いて個人を同定するシステムにあっては、指紋の「万人不同」および「終生不変」の特質から極めて高い信頼性を有するために、パタン認識技術を用いて、入力指紋とあらかじめ登録されている登録指紋との同一性を照合する装置が種々、提案されている。

第4図(A)は、かかる画像入力装置における プリズム1と、被検査対象物である指2との配置 関係を示す平面図で、第4図(B)は第4図(A) の関面図で光路も併せて図示したものである。ア リズム1は、光の入射面11と指2を載置する載置面である反射面12と、この反射面からの反射光を導出する導出面13との三面を独立に有する。第4図(C)は導出面13から得られる指紋枚様パタンの一例である。

(発明が解決しようとする問題点)

しかしこの場合、指2の裁置に際して何ら制わ お施こさないと、第5図(A)に示すごとく、裁 図面上で長指方向に回転を生じたり、第6図(A) に示すごとく、長指方向を軸とした指の回転を生 じて、その結果得られる指紋紋様パタンは第5図 (C)および第6図(C)のようになり、登録し てある紋様パタン第4図(C)との照合には、ま ずパタン同士の複雑な位置合わせ処理が必要にな ると云う欠点がある。

本発明の目的は、上述した欠点を排除し、複数回にわたる指数置時に、裁置条件を同一として、採取紋様パタンと登録紋様パタンとの簡略化された位置合わせ処理のみにより、照合処理を可能とする画像入力装置を提供することにある。

5 図(A)に示すような裁置面上での長指方向の 回転や、第6 図(A)に示すような長指方向を軸 とした指の回転が殆んど生じない。こうすること により、入力される指紋紋様パタンは第5 図(C) や第6 図(C)に示すような回転や歪みを含まな いパタンとなり、以後の照合処理に先だって行う 複雑な位置合わせ処理を軽減することができる。

第2図(A)および(B)は本発明の別の実施例の平面図および側面図で、この図の(A)および(B)に対応している。この実施例では載置面上に厚板に指状の切込みをいれたガード4を設け、指を長指方向に固定するようにしている。

第3図(A)および(B)は本発明の更に別の 実施例の平面図および側面図で、この図の(A) および(B)も第4図(A)および(B)に対応 している。この実施例では載置面上に指の先端用 のガイド5を設け、指の側面には壁状のガイド6 を設けて、指を長指方向に固定するようにしている。 (同題点を解決するための手段)

〔寒施例〕

以下、本発明の実施例について図面を参照して設明する。

第1図(A) および(B) は本発明の一実施例の平面図および側面図で、第1図(A) および(B) に対応するものといるのであり、両図において同一部分は同一符号により示してある。この実施例では反射面12である就置面上に先端部の閉じたトンネル状のガイド3が設けられている。そこで、本例では反射面上で第

以上、第1図、第2図、第3図の実施例においては、利用者がそれぞれの載置用ガイドに沿って、指を載置すれば、同一指について検査ごとに異りの少ない紋様パターンを得ることができる。

(発明の効果)

本発明によれば、プリズムの載置面上で被検査対象物のパタンの平行移動、回転をなくすような載置用ガイドを設けたため、採取枚様パターンの簡単な位置決め処理のみを行い照合処理へ移ることができると云う効果がある。

図面の簡単な説明

第1図(A) および(B) は本発明の一実施例の平面図および側面図、第2図(A) および(B) ならびに第3図(A) および(B) はそれぞれ本発明の別の実施例の平面図および側面図、第4図(A)、(B) および(C) は従来の画像入力装置の平面図、側面図および指紋紋様パターン、第5図(A)、(B) および(C) はともに第4図の数置

例の平面図、阿面図および指紋紋様パターンである。

1 ··· アリズム、2 ··· 指、3 · 4 · 5 · 6 ··· ガイド、11 ··· 入射面、12 ··· 反射面、13 ··· 導出面。

代理人 井理士 内 原







